振り返りの習慣化で主体的な学びができる生徒の育成

~京都府 京田辺市立田辺中学校~

自主学習に 授業の演習

・テスト前の学習に

家庭学習

末課

5

主な活用



ツ度しよ L 題田中 とを 7 など 日 学 辺 み田 常 り 中 校 い ル で導 とし 個的の学 ま な市 す 0) で 学は 7 Ι 活 1 D 習 度 用 7 ク 生 版 15 徒 を ラ り 7 年 た ア 活 業 振 自 11 先 以 生 + り 身 用 ま 0) 上 まとめ IJ 返 が す が 7 問 り 主 長 で Ι 力体自 2 題 D き 手 や週 0 に 活 帳 を 的 主 を 版 す 2 3 う 学 に 配 を を わ

習

L 生

付末

導け学

信段し

5

は解

基

基

本

主

体

的

な学習を引

き出

す

先生

の

仕

け

づ

<

ij

数学

全た

3段階から選んで学習 ートで問題を配

課題に習熟度に応じ

取 L 階 自た が V n 自 課 用 0) す 7 選 組 徒い 問 分 紙 に 2 む び で に 自 題 合 を ま 0 書 身 を 決れ す つ 2 ように 作 生 り で た ま 0 3 き 成 7 が で 调 き方や学習、 年 初 提 題 印は 末 伝えて 出 を 刷 課 さ ょ L 選 た 題 口 れ ま 1 1) 中 7 h 1) た 量 問 す 口 で 配 L ま 間 3 Ł 単 題 付 1 7 考 題 年 元 先 を 1 生 選 0) L え 生 級 7 卜 L 用 難 かび中に 7 にい てし な 0) 易ら か配3ほはま先て

3章 二次方程式

生徒が自分で難易度を選択

🧀 高難易度に挑戦し、なぜ 間違えたかという分析も できている

ع

き

り

返

り

力

を 学

習高

問 7

題

を選

で

 \mathcal{O} 本

分

0)

習

を だ

り は

る

返正

当

級

を

選

 \tilde{h}

0) 振

3

段

階

0)

題

があ

るこ

と

で り

ま き

す

中級:単元テスト 単元テスト 初級:基礎トレ

きごたえ

あ を

る 追 あ

が

h

つ

7

む

生

ŧ

タ認

知 徒

を意識

して自分に合

っ

題

を選

べるように

なっ

7

ほ

解 る 0)

述

問

題

加

たこ

と

で、

取解読

こと

り

ま

上 簡

級 単

に

で、

る

に

7

は

す

ぎ

上級:読解記述問題

学習プリント

れ ま 同 じ チ 間 ヤ 題 を 配 ンジす 付 L る 7 生 1)

7

だ枚 0) 7 0) と 玉 け 自い め 本 玉 7 習の ま 文 主 に 配 ※を廊 へを 読 学習 す で つくり 付 ij 確 問 は i 認に まな で 題 下 7 取 は 1 プ な 活 1 IJ 教 を り 1) 元

解

Oلح 科 ま 钔

用

国語

ま

単元のまとめに自主学習に 先生からプリントで配付

組な



思

つ

@gakukuracj

選

徒 度

は が

早く学習

が

終

わ初

級

0)

高

1)

0)

に、

だ理生解

SNS でみんなの学習クラブの情報や学校現場の素敵な取り組みを ご紹介しています。フォローお願いします。





学習や生活の振り返りを習慣化するための仕掛け

ま

た。

先

生

から

き方

0)

例 生

を

提 と に 平 加

示

ぜ

た。

時

間を書

ζ

が

た内

i

プリ

を書

る 徒

▼ 先生からの呼びかけ

テスト期間(11月12日~20日)の フォーサイトアプリの振り返りについて

【必ず書く内容】

・前日に取り組んだ自主学習の内容 ★iプリをした場合は、教科と番号を記入 【例:iプリ・教科・番号】

【自由に書く内容】

- ・今日の放課後に取り組む自主学習について
- ・今日1日の中で感じたことなど(通常通り)
 - ◎自分が立てた計画も見直しながら 自主学習に取り組もう!

▼ 生徒の振り返り例

ることと趣

旨

わ

7

L を

0) に

は

ないい

7

書く

0)

では、

主 は

体性

目

標

お

V

7

日の

振

り

返

り

書

きなさ

V

と

がり返

りは

主

的

に

と考え 7

7

1)

ま が

す 変

先

生

たち まう

言 で

れな

毎

日

ij

を開

て振

り

返

り わ

を

慣

を

け

ょ アプ

う

と伝

え

7

しつ

ま

目標「数学の勉強を頑張る」 今日は4時間勉強 した。iプリは「方程式とその解」をやった。

今日から全教科満点を目指してしっかり勉強しよ う。まだ1週間もあると勘違いしてはならない。 油断大敵。

決め び 徐 て、 か テ ス 案 H

1

間

に

つも 0)

1

日

の振 返

り

扳

n

り

自 週

主学

習 V

内

容 0)

を記

しよう

くことから始 々に 活 なりました。 トアプリ 最 \mathbb{H} て、 初 生徒自身 $\overline{\mathcal{O}}$ 辺 スト は、 中 昼 - 学校 主体的 り 休 週 に入力し 6 返りをフ み 間 で書く では め 限 B に学習 に ました 終了後に 終 書く 学 ます オ 時 1 活 よう 1 間 が 日 ഗ を な 書 サ 0) り



 \star

り 返りの 義を 伝 え

改 定 大 切な 着する り 7 組 伝える 0) み を始 わ か を生 け では 8 徒 るとき に な 工 伝 夫して 0) え に で、 7 振 1 1 学 ま り ま 期 す 返 0 は ŋ す が じ な

とが重要です。 ントロールする ることを客観的に把握することです。 ください 自身を知りましょう。 とても大切です。 にも日々の自分を振り返る時間を大切に メタ認知とは、 自分の目標のため 自己調整力」 自分が考えている・ に何をするの 「逆算力」 その上で自分の行動 を身に を 高めてい かということ 感じ まず自 つけ をコ るた 7 分

⊞ 辺 中学校で大 切 7 い るこ

取 イ り 田 1 組辺 中 む 力 学 を生 をつけ 校 でで 徒 は に てほ 伝 振 え L り 7 い 返 11 لح り ま 力 す 田 • 主 辺 中 体 的 ル に 1

辺 中 ル ティ ン (抜

⊞

授業のめ 振り返ろう あ てを思 い出 自 分 の学び

6 時間目の 終了後にフォ t 1

0)

り返りだけではなく

画

4)

全

0)

生

 \star

前日の家庭学習の 振り返りを入力しよう 時 間 今 \Box の 学 習 計

を確認 自主学習は自主的 しよう! に どんどんやろう

たくさんやろう

テ

调

を対

オ

サ

 \vdash

ブリ

は

生徒

0

自

己

詳しくは

こちらから

力を育む手帳アプリです

日の生活

の

り返りを書

トアプリ 登校 ツー 徒

才

1 ル

> サ 年

1 8

とし

テスト週間の自主学習にみんなの学習クラブ (iプリ)をどのように活用したか <複数回答可>



テスト週間にフォーサイトアプリのスケジュール 管理をどのように活用しているか 振り返りをもとに学習計画を見直して

書き換えている 振り返り入力時に学習計画を 意識している テストに向けた学習計画を 書くだけで終わっている テストに向けた学習計画を 立てていない

7.3% 20.5% 41% 31.2% 回答数:818

取り組みの詳細資料は こちらからご覧いただけます。 を いけ 見 ま で す 直 な

な 1 画 が を 0) 5 0) てるだけ 用 に が を 進 習計 、ても、 でな 8 る 画 生 ま 振 徒 り

スト プ IJ IJ を活 間 中 用 に 約 たと 6 割 口 0) 答しま 生 徒が L 自 た。 主 で書 学 習 返 り オ と 1

なの シト 学 を 普 クラブ 段 か に 5 活用 関 ては、 L 7 11 先生 ま ずす が 方 7 画

象に 間 アンケー 0) 学習計 活用 トを実 うい に 取 施 L テス 組 まし む 1 生 た。 後 徒 に

テ

0) 3 徒

7

イ i

り返りを 通を図りやすくなり ても役に立っていま アプリがコミ クラスの大規 確認することで、 学び支援室を活 コミュニケー 、ユニケ 模 ま し す。 用 校 様 L 3 1 0) 子 7 た シ が 1) に る 日 8

不

活 用 てよかったこと

り返りは不登校生徒との